

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エイチアンドエフ

コード番号 6163 URL <http://www.h-f.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宗田 世一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務・企画部長 (氏名) 伊藤 敏之

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

TEL 0776-73-1260

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,149	0.4	1,348	△28.4	1,322	△28.2	887	4.0
25年3月期第2四半期	12,097	41.9	1,883	446.9	1,841	412.9	853	152.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,062百万円 (16.6%) 25年3月期第2四半期 911百万円 (181.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	90.15	—
25年3月期第2四半期	86.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	21,885	9,604	43.9	975.02
25年3月期	21,708	8,837	40.7	897.15

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,603百万円 25年3月期 8,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	5.1	2,680	△1.3	2,650	△0.8	1,700	6.2	172.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年10月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	9,850,000 株	25年3月期	9,850,000 株
26年3月期2Q	230 株	25年3月期	140 株
26年3月期2Q	9,849,814 株	25年3月期2Q	9,849,880 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）におけるわが国経済は、各種政策の効果が発現するなかで、景気は緩やかに回復しつつあるものの、海外景気の下振れが、引き続きわが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社グループの主要顧客である自動車業界におきましては、引き続き新興国を中心とした海外市場が好調を維持しており、設備投資も堅調に推移しております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の受注高につきましては、自動車業界各社の設備投資が堅調に推移していることを受け、プレス機械は11,274百万円（前年同四半期比21.1%増）と前年同四半期を上回りましたが、FAシステム製品はブランキングプレスラインの受注が少なかったため、2,938百万円（前年同四半期比34.5%減）と前年同四半期を大きく下回りました。アフターサービス工事も3,200百万円（前年同四半期比29.5%減）と前年同四半期を下回りました。全体では17,413百万円（前年同四半期比5.0%減）と前年同四半期並みとなりました。受注残高は前連結会計年度末に比べ5,264百万円増加し26,790百万円となりました。

売上高につきましては、プレス機械は6,576百万円（前年同四半期比44.8%増）と前年同四半期を大きく上回ったものの、FAシステム製品は2,998百万円（前年同四半期比3.3%増）と前年同四半期並みに止まりました。アフターサービス工事は、前年同四半期にタイの洪水の復旧工事があったため、2,574百万円（前年同四半期比44.7%減）と前年同四半期を大きく下回りました。全体では12,149百万円（前年同四半期比0.4%増）と前年同四半期並みとなりました。

損益面につきましては、アフターサービス工事の売上減により、営業利益1,348百万円（前年同四半期比28.4%減）、経常利益1,322百万円（前年同四半期比28.2%減）とそれぞれ前年同四半期を下回りました。四半期純利益は、前年同四半期に厚生年金基金からの脱退に伴う特別損失を計上していたため、887百万円（前年同四半期比4.0%増）と前年同四半期並みとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、18,199百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金は増加したものの、現金及び預金が減少したことによるものであります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ180百万円増加し、3,685百万円となりました。これは、主に有形固定資産及び投資有価証券が増加したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ589百万円減少し、12,281百万円となりました。これは、主に前受金は増加したものの、未払金及び未払費用が減少したことによるものであります。

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ766百万円増加し、9,604百万円となりました。これは、主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益の計上や定期預金の払戻による収入等の要因はあったものの、売上債権の増加、未払費用の減少、定期預金の預入による支出及び有形固定資産の取得による支出等により、前連結会計年度末に比べ722百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には5,852百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は、666百万円（前年同期は1,254百万円の獲得）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益の計上や前受金の増加等の要因はあったものの、売上債権の増加、未払費用の減少及び法人税等の支払額等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は、240百万円（前年同四半期比71.8%減）となりました。これは、主に定期預金の預入による支出及び有形固定資産の取得による支出はあったものの、定期預金の払戻による収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、296百万円（前年同四半期比57.6%減）となりました。これは、主に配当金の支払額があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の業績予想につきまして、平成25年5月9日に公表いたしました業績予想を本日修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,759,508	7,301,487
受取手形及び売掛金	7,686,960	9,303,378
商品及び製品	43,959	49,207
仕掛品	549,552	596,121
原材料及び貯蔵品	148,243	207,875
繰延税金資産	260,058	302,414
その他	757,264	442,125
貸倒引当金	△2,658	△2,770
流動資産合計	18,202,890	18,199,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,026,493	1,026,975
機械装置及び運搬具（純額）	673,069	644,963
土地	838,364	838,364
その他（純額）	93,817	207,957
有形固定資産合計	2,631,743	2,718,260
無形固定資産		
のれん	40,424	21,767
その他	99,123	146,510
無形固定資産合計	139,547	168,277
投資その他の資産		
投資有価証券	629,077	685,059
その他	105,180	114,173
貸倒引当金	△280	△280
投資その他の資産合計	733,978	798,953
固定資産合計	3,505,270	3,685,492
資産合計	21,708,160	21,885,332

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,332,196	1,231,482
短期借入金	100,000	100,000
未払金	5,577,250	4,954,034
未払費用	1,499,601	1,067,558
未払法人税等	449,275	505,380
前受金	1,395,692	2,021,829
賞与引当金	334,000	332,000
製品保証引当金	434,860	391,748
受注損失引当金	416,684	453,953
その他	159,600	23,544
流動負債合計	11,699,161	11,081,530
固定負債		
退職給付引当金	1,085,512	1,091,806
役員退職慰労引当金	35,840	40,544
その他	50,375	67,273
固定負債合計	1,171,727	1,199,624
負債合計	12,870,889	12,281,155
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055,000	1,055,000
資本剰余金	747,400	747,400
利益剰余金	7,096,043	7,688,463
自己株式	△83	△163
株主資本合計	8,898,360	9,490,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,040	98,502
繰延ヘッジ損益	△79,150	5,084
為替換算調整勘定	△46,479	9,389
その他の包括利益累計額合計	△61,589	112,977
新株予約権	500	500
純資産合計	8,837,271	9,604,177
負債純資産合計	21,708,160	21,885,332

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	12,097,700	12,149,013
売上原価	9,249,828	9,737,153
売上総利益	2,847,871	2,411,859
販売費及び一般管理費	964,798	1,063,825
営業利益	1,883,073	1,348,034
営業外収益		
受取利息	7,048	15,833
受取配当金	5,685	4,944
保険差益	383	38,780
その他	1,468	7,541
営業外収益合計	14,586	67,100
営業外費用		
支払利息	1,452	352
為替差損	47,442	83,839
その他	6,933	7,998
営業外費用合計	55,828	92,190
経常利益	1,841,830	1,322,943
特別損失		
厚生年金基金脱退拠出金	841,104	—
特別損失合計	841,104	—
税金等調整前四半期純利益	1,000,726	1,322,943
法人税等	147,130	435,027
少数株主損益調整前四半期純利益	853,595	887,915
四半期純利益	853,595	887,915

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	853,595	887,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,215	34,461
繰延ヘッジ損益	100,708	84,235
為替換算調整勘定	△13,656	55,869
その他の包括利益合計	57,837	174,566
四半期包括利益	911,432	1,062,482
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	911,432	1,062,482
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,000,726	1,322,943
減価償却費	148,255	173,848
のれん償却額	18,657	18,657
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,000	△2,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	23,354	△43,112
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	36,995	37,269
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	35,968	6,294
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,611	4,704
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△200	120
受取利息及び受取配当金	△12,734	△20,777
支払利息	1,452	352
固定資産除却損	291	3,999
売上債権の増減額 (△は増加)	698,894	△1,578,876
たな卸資産の増減額 (△は増加)	796,544	△93,043
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△70,851	306,003
仕入債務の増減額 (△は減少)	△131,223	△102,423
未払費用の増減額 (△は減少)	△53,005	△436,226
未払金の増減額 (△は減少)	△707,054	△407,449
前受金の増減額 (△は減少)	△450,741	600,136
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△12,527	△43,685
その他	△15,508	△6,452
小計	1,307,903	△259,716
利息及び配当金の受取額	10,717	24,609
利息の支払額	△1,440	△352
法人税等の支払額	△62,391	△431,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,254,788	△666,540
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,029,484	△1,446,192
定期預金の払戻による収入	1,928,131	2,221,995
投資有価証券の取得による支出	△3,595	△3,926
投資有価証券の売却による収入	—	207
有形固定資産の取得による支出	△22,721	△471,966
無形固定資産の取得による支出	△9,871	△53,241
その他	△8,472	△5,965
投資活動によるキャッシュ・フロー	853,987	240,911

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△550,000	—
自己株式の取得による支出	△32	△80
配当金の支払額	△147,981	△294,973
その他	△878	△1,182
財務活動によるキャッシュ・フロー	△698,892	△296,236
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,659	△350
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,415,542	△722,216
現金及び現金同等物の期首残高	4,822,306	6,574,833
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	163,817	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,401,666	5,852,617

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。